

# 追分高校です75



## 体育大会

2年生が連続優勝！

12月22日に体育大会を開催しました。クラス対抗でバスケットボール、バレーボールの他に、団体種目として玉入れと綱引きが行われました。玉入れや綱引きは、子ども園や小学校だけでなく、高校生がやってもとても盛り上がる競技です。団体種目は、団結力と全体のリズム、役割分担などの作戦が勝敗を決めました。真冬の寒い最中に行われた体育大会ですが、各学年の元気はつら

つなプレーと熱い応援に、体育館は熱気にあふれていました！

2年生は、昨年1年生ながら優勝した実績のある学年。バスケットボール、バレーボール、玉入れを制し、2年連続優勝の栄冠を手にし、1年生も健闘し綱引きでは勝利を収めました。また、バレーボールと玉入れには教員チームも参加。普段見られない先生方の活躍ぶりに、大きな声援が送られていました。

企画運営、当日の準備や審判などすべて生徒の手で行われたこと、そして、一試合終る毎に両チームに対して大きな拍手が自然と沸き上がるところが追高の素晴らしさです。学校が一体となることのできる学校行事で、良い汗を流した一日でした。



力が入る熱戦・綱引き

## あびら子ども寺子屋

追分小子ども朝活に参加

冬休み中の12月26日と1月12日の2日間、追分小で実施されたあびら子ども寺小屋・子ども朝活に追高生12名が参加し、小学生の体験活動である「陶芸体験」と「運動プログラム」の運営補助を行いました。

憩いの家で行われた陶芸作品作りでは、講師の方のアドバイスをしっかりと頭に入れて小学生の作業を手伝いながら、追高生も夢中になって作品制作！また、追分小体育館での「運動プログラム」では、軽スポーツで追分小の児童と交流を深めました。小学生との異世代交流も進み、また来年度へとつながる活動になりました。



追分小子ども朝活・陶芸教室から

## 年金セミナーを実施

社会の仕組みを学ぶ

12月6日、3年生の現代社会の授業で「年金セミナー」を実施しました。日本年金機構小牧年金事務所から藤原綾乃さんを講師に迎え、年金に関わる基礎的な知識を中心に学習。生徒たちが日常身近に感じるこの年金について、懇切丁寧にわかりやすく解説していただき、年金の意義や役割、年金制度について理解を深めることができました。授業の事前事後アンケートによれば、年金に対するイメージの良さは40・6%だったものが、講義を受けた後では84・4%になりました。年金制度を知って、将来を考えるきっかけになったと思います。

### ▼2月の行事予定

- 7日 進路相談会（1・2年）
- 9日 漢字検定（1・2年）
- 20日 進路講演会（1・2年）
- 21～23日 学年末考査（1・2年）
- 28日 卒業式予行、同窓会入会式

▶皆さんのご意見をお寄せください◀

北海道追分高等学校（☎・FAX ☎ 2555）

〒059-1911 安平町追分本町7丁目8番地

ホームページで「追校の今」をご覧ください。

【<http://www.oiwake.hokkaido-c.ed.jp/>】

### 追高＝一人ひとりが主役の学校

追分高校は、少人数だからこそ、強い絆で結ばれた仲間と出会え、誰もが主役になれる学校です。

追分高校の教職員は、生徒一人ひとりをかけがえのない存在として認め、3年間かけて、自律した18歳に育て上げます。

### 追高＝一人ひとりを伸ばせる学校